環境委員会 2011 ニュース

保存版

生活クラブ単協環境委員会 2022年8月22日 発行

Garbage **R**eduction for **E**cology and **E**arth's **N**ecessity
（地球生態系のためのごみ減量）

頭文字をとって
「ＧＲＥＥＮ」
だから「グリーンシステム」♪

返却して「リユース」、**返却**して「原料リサイクル」
「グリーンシステム」は、**ゴミ減量でCO2削減** しています！

大量生産、大量消費といわれるこの時代に、「使い捨てるのではなく資源を循環させて使うことが大切」だと私たち生活クラブは考えています。だから、なるべくゴミを出さず環境負荷を減らすために、1994年、リサイクル容器からリユース容器（回収して再使用可能な容器）に切り換える取り組みをはじめました。
これを「グリーンシステム」とよんでいます。また、牛乳びんのプラスチックキャップ、配達用のピッキング袋やカタログ袋もリサイクル回収(※)を始めることで、「ごみを出さない暮らし方」をさらに進めました。

※ 生活クラブのリサイクルは、牛乳キャップ・サイドスコアーからゴミ袋、ピッキング袋から野菜のピッキング袋へと、生活クラブのなかで原料活用しています。

4/25~5/25に実施の
アンケート
提出枚数は１２５８枚
たくさんの参加
ありがとうございました♪

Rびん・ピッキング袋・カタログ類の返却に関するアンケート報告！

返却する時に面倒だと思うこと困っていること	１位	ビンの紙ラベルをはがすこと	７９８票
	２位	プラ袋のラベルや底を切ること	４５４票
	３位	ビンのキャップをはずすこと	３０８票
返却することを知らなかった方法がわからない	１位	牛乳キャップ・サイドスコアー	１８３票
	２位	下津醤油の瓶	１１８票
	３位	ピッキング袋・カタログ袋	５８票
返却せず別の用途に使っている	１位	ピッキング袋・カタログ袋	１７４票
	２位	カタログ類	３５票
	３位	広口びん	２９票

ちょっと待った！　それ、勘違いです！

「Rびん」てのはよー、リサイクルしとるんだがね

びんのリサイクルは、砕いてカレットにしてびんの原料にすることです。
私たちの「Rびん」は、洗浄して使うリユースです。

ピッキング袋の「シール」、ありゃ剥がして出しゃあ ええんだわ

シールの糊が「異物」として残ってしまいます。切り取ってください。

「Rびん」の紙ラベルとキャップ、取らんと返却できーせんよ

なんと！とれなかった時は行政回収に出している…という回答も。
無理にとらなくても大丈夫です。とにかく返却してください。

前々週のカタログ、返却に出してはあかんのだに

大量でなければ大丈夫です。雑紙の混ざっていない良質なカタログ類のみの回収なので、私たちの「紙」は業者に優遇して引き取ってもらえるのです。

返却したものは、その後・・・どこに行くの？

返却するものは「ストッカー」に入れて出してください。対面で受け取りの場合はそのまま手渡しでもOKです。
「エッコロ共済申請」や「企画申込書」等は、カタログ類と混ざらないように「かよい袋」や「ファイル」に入れて一番上に置くなどしてください。

トラックに積まれ
配送センターに戻ります。

牛乳瓶・Rびん
カビの原因にもなります
洗って乾かしてから返却してね

ピッキング袋・カタログ袋
ピッキング袋だけでなく
カタログのプラ袋も回収してます

牛乳キャップ・サイドスコアー
回収しています
洗って乾かしてから返却してね

卵パック
賞味期限の書かれた小さな紙は
抜いてから返却にだしてね

カタログ類
生活クラブが発行するカタログとチラシのみです
また「配達明細表」などは入れないでください
OCR用紙や企画の申込書など、大切な紙類は
混ざらないよう「通い袋」を利用しましょう

センターの倉庫の一角に集められます。異物混入がないか、企画の「申込書」等の大切な紙が混ざっていないか、保管袋に移しながら、１つずつチェックしています。

センターに消費材を搬入したトラックで、
埼玉県飯能市にあるデリバリーセンターへ。
RびんやP袋が全国から集まります。

**回収されたものは、倉庫の中で
こんな感じで保管されています**

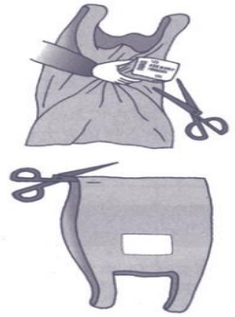
異物が入ってないか「1枚1枚」
開いてチェックしています。
汚れも異物ですよ。

OCR注文用紙や申込書など
大切な紙が混ざっていないか
１枚ずつチェックします。

キャップは職員の方でも
はずしますが、難しくなければ
個々で取りましょう。

どうして「ピッキング袋」の「ラベル」や「底」を切るの？

ラベルは、きれいに取れたとしても「糊」が異物として残りリサイクルができなくなるからです。必ず切り取ってくださいね。持ち手のない袋は「手」でちぎることもできますよ。
底を切り取るのは、袋内の異物混入を防ぐためです。
汚れ（マチに野菜の泥などが入り込んでます）も異物になります。びんや鶏卵パック、キャップ…等々、色々な物が入り込んでいたりするんですよ。返却時によく確認をしましょう。
ラベルと底を切り取ったピッキング袋は、持ち運びしやすいように「ねじって縛れば」OKです。輪ゴムや紐は使わないでください。「取り除く」という作業が発生してしまいます。



**袋をクシャっと束ねると
イッパツで底部分を
切り落とせますよ**

「Rびん」の「紙のラベル」や「キャップ」…とらないと返却できないの？

びんを傷つけたら本末転倒。無理に取らなくてもいいです。
紙ラベルは、しばらく「ぬるま湯」に漬け置きし剥がれるところまででOK。きれいに剥がれなくてもそのまま返却してください。キャップは、「プラキャップを取りマウス」（8/29~週に取り組みあり）がおすすめですよ。

OCR注文用紙、いらないんだけど…

今の仕組みでは、個々に抜くことは難しいです。
OCR用紙は「リサイクル回収」しています。返却してください。
OCR用紙は「ロールペーパー」の原料になっています。
不要なOCR用紙（注文をお休みする、またはネット注文のためOCR用紙では注文しない場合）は、大きく「×」を付けるか、破ってから返却に出してください。（※誤注文を防ぐためです）

【 2021年度の「生活クラブ愛知」の回収率 】 （目標：回収率80%）

牛乳瓶（99.８%）　牛乳キャップ・サイドスコアー（65.3%）　ピッキング袋（48.9%）
900ml 細口びん（76.4%）　500ml 細口びん（77.4%）　360ml 細口びん（73.4%）
350ml 広口びん（77.3%）　200ml 中口びん（59.6%）　200ml ドレびん（68.8%）